

第73号

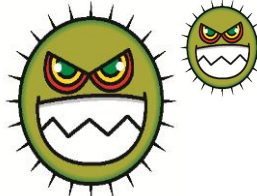
新城市民病院総務課
新城市字北畑32-1
Tel 0536-23-7852
Fax 0536-22-2850

感染性胃腸炎に注意

平成24年12月6日、愛知県から『感染性胃腸炎警報』が発令されました。

●感染性胃腸炎とは

ウイルス、細菌、寄生虫などによって引き起こされる胃腸の疾患で、1年を通じて発症がありますが、例年、秋から冬にかけてノロウイルスをはじめとするウイルスによるものが多く発生します。



●症状

ノロウイルスは、1〜2日程度潜伏し、病気を引き起こします。

主な症状は、吐き気やおう吐、下痢、腹痛、軽い発熱です。これらの症状が単独または、複数の様々な組み合わせで現れます。感染しても症状のない場合や、軽い風邪のような症状だけの場合もあります。



幼児、高齢者、基礎疾患のある方ではまれに重症化する場合があるため注意が必要です。

また、乳幼児や高齢者は、おう吐物を吸い込むことによる、肺炎や窒息にも注意が必要です。

●感染経路

ノロウイルスのほとんどが、ウイルスが口から入ることにより感染するもので、一次感染と二次感染に分けられます。一次感染は、食品から人へ感染すること、二枚貝を加熱不十分な状態で食べたり、調理に携わる人を介して汚染された食品を食べたり、消毒が不十分な井戸水や簡易水道の水を飲んで感染します。二次感染は、人から人へ感染すること、施設など人の接触が多い場所での感染や、感染者の糞便やおう吐物から人の手を介して感染します。



●予防

その昔 手洗い

ノロウイルスの感染を予防するためには、手洗いが効果的です。タイミングは、調理を行う前、トイレに行った後、外出後、下痢などを起こした人の汚物処理やおむつ交換等を行った後で

す。

まず、時計や指輪をはずし肘から下を水で濡らします。石けんを良く泡立て、手のひらや甲、手首まで洗います。指先や爪、指の股などは汚れが残りやすいので念入りに洗ってください。手洗い後は清潔なタオルで拭いてください。タオルの共用は控えてください。

石けん自体にはノロウイルスを直接撃退する効果はありませんが、手の脂などの汚れを落とすことにより、ウイルスを手指から剥がれやすくする効果があります。

その昔 消毒

多くの人が触れるドアノブや水道の蛇口などはウイルスが付着している可能性があるため、こまめに消毒しましょう。また、食品の中心部を85℃以上で1分間以上加熱処理することも感染の予防となります。

ウイルス性の感染性胃腸炎の場合、ワクチンがなく、特異的な治療法もありませんので予防が大切です。症状が現れたら速やかに受診しましょう。



日本消化器内視鏡学会 指導施設に認定されました

当院は、平成24年12月1日付けで一般財団法人日本消化器内視鏡学会指導施設として認定されました。この認定により、消化器内視鏡専門医の教育指導を行うことができる施設となりました。今後、質の高い医療が提供できるよう努力してまいります。

※施設認定基準

- ① 内視鏡室が設置されていること（30平方メートル以上の独立した内視鏡検査室）
- ② 専門医の教育に必要な各種内視鏡機器を備えていること（上部内視鏡3本以上、下部内視鏡2本以上、洗浄機1台以上）
- ③ 週間検査件数が十分であること（年間検査数が上部内視鏡1200件以上、下部内視鏡250件以上）
- ④ 指導医1名以上が勤務、専門医2名以上が常勤し、十分な教育体制がとられていること
- ⑤ 内視鏡検査室専属のコメディカルスタッフがいること
- ⑥ 病理部門が独立して存在するか、または病理診断を依頼することのできる病理専門施設が定まっていること



看護師復職支援研修を実施します

看護師の資格を有しながら、就職をしていない方を対象に第3回復職支援研修を実施します。

多くの医療機関が看護師確保を課題としている中、看護師資格を有しながら就職していない「潜在看護師」の復職が求められています。看護の仕事にブランクがあり、復職への不安をお持ちの方、その不安を少しでも解消するため、この機会に研修を受けて、看護資格をもう一度生かしませんか。

新城以北での復職を考えている潜在看護師の方、是非看護師復職支援研修にご参加ください。

研修内容



● 講義

- ・ 最近の看護の動向について
- ・ 医療事故防止、感染対策について

● 演習

- ・ 看護技術演習（バイタルサイン測定、採血、注射など）
- ・ 救命蘇生など

● 病院実習

講師 市民病院看護師

日程等

対象者	看護師、准看護師の資格を持ち、現在未就業で、新城以北での再就職を希望する方
日時	平成25年2月19日(火)・20日(水) 午前9時から午後3時頃まで
場所	新城市民病院
料金	無料（昼食付き）
申込期間	平成25年1月16日(水)から平成25年2月13日(水)まで ※土日祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで
お申込み・お問合せ	市民病院総務課 電話 233-7852（直通）
後援	新城医師会・地域医療支援センター

入会者の皆さまへお願い

37.5℃以上の発熱や発疹、下痢症状など感染症の疑いのある方は、ご面会をご遠慮ください。

面会時は、入室前に石けんと流水で手洗いもしくはアルコール製剤で手指消毒を行ってください。

感染症を拡大させないためにご協力をお願いいたします。

